

## 令和5年度 専門部会 進捗報告

■令和5年度芦屋市自立支援協議会 専門部会のテーマ■

障がいがある人の『現在地』がわかる

ライフステージのフローを作成する

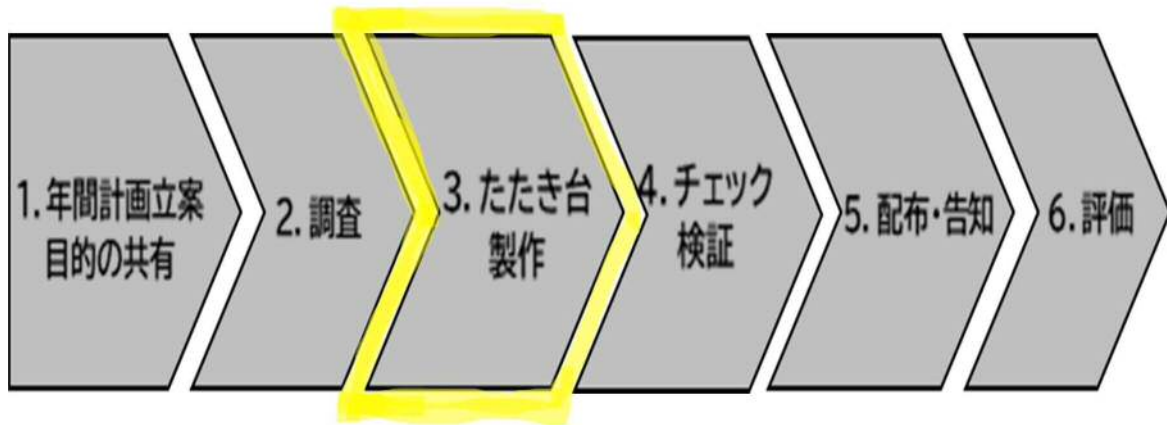
## ■取り組み根拠となる地域の課題■

- ①ライフステージが変わるごとに「支援の切れ目」を感じる
- ②サポートファイルなど既存ツールの重要性や活用方法の周知が足りない
- ③ライフステージごとの制度や相談先の情報がわかりやすく集約されているものがない
- ④子どもが現在ライフステージ上のどの地点におり、将来のためにどんな準備等をしたらよいか知りたい

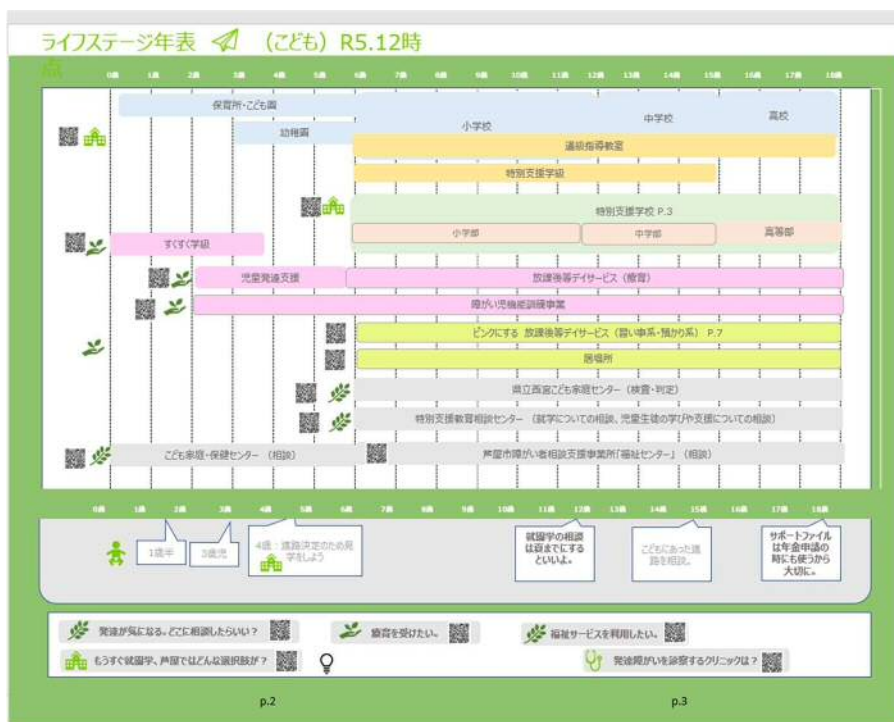
## ■目的■

- ①いざと言うその時に困らないように、何を準備しておけばよいかわかるツールになっていること。
- ②教育側も福祉側も相互の理解を高めることにつながるようなツール。連携が容易になるようなツールであること。
- ③サポートファイルなどの実際の情報の共有ツールの活用につながる可能性も考慮されていること。

■スケジュール■

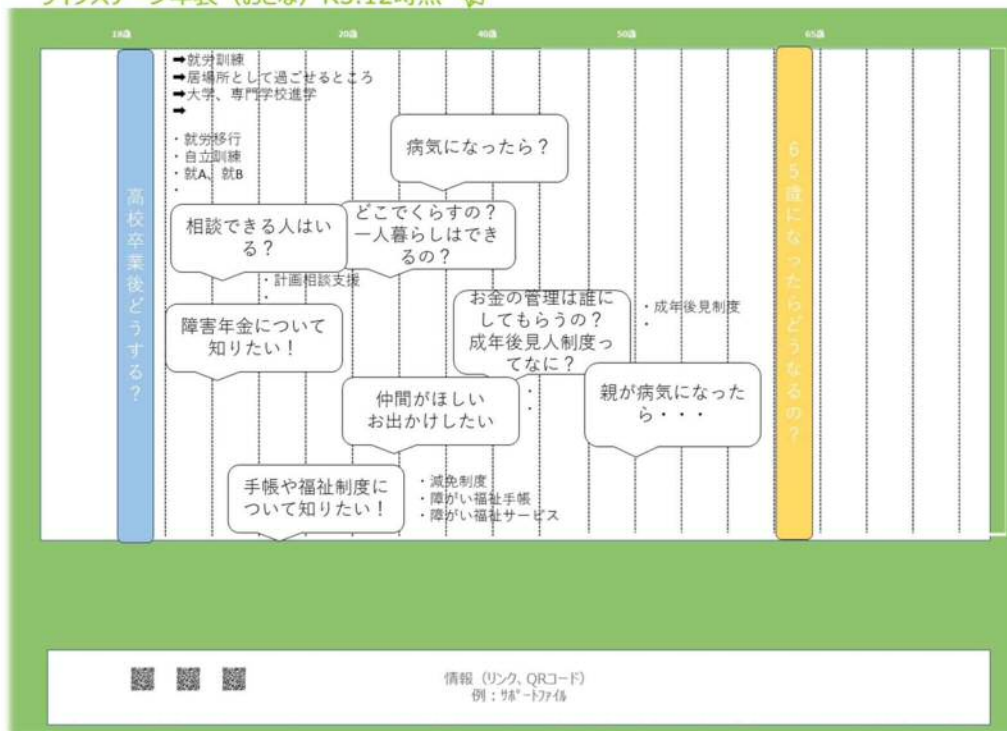


令和5年12月時点の制作状況(学齢期)



## 令和5年12月時点の制作状況(成人期)

ライフステージ年表 (おとな) R5.12時点



	日時	場所	内容
第3回	令和5年 9月8日	保健福祉 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害者支援センタークローバー芦屋ランチ、芦屋市権利擁護支援センターより窓口機能、相談対応の実情等について講話</li> <li>・ライフステージごとに意見を出して集約</li> </ul>
第4回	令和5年 10月19日	木口 記念会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者会、座談会で挙がっている意見、あしやねっと♪リニューアル作業進捗状況について共有</li> <li>・ライフステージごとに意見を出して集約</li> </ul>

## 令和5年度専門部会報告

	日時	場所	内容
第5回	令和5年 11月9日	保健福祉 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度のツール作成の見通しについて、まるっと説明会での年表展示を目標とする旨を再確認</li> <li>・ライフステージごとに意見を出して集約</li> </ul>
第6回	令和5年 12月21日	保健福祉 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者会ヒアリング内容を共有</li> <li>・ライフステージごとに意見を出して集約</li> </ul>

## 令和5年度専門部会報告

	日時	場所	内容
第7回	令和6年 1月16日	未定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージごとに意見を出して集約</li> <li>・年表部分完成</li> </ul>
第8回	令和6年 2月8日	未定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度専門部会 活動内容の振り返り、地域課題解決の中間評価</li> </ul>

## ■今後の取り組み■

今年度は、年表形式のライフステージのフローを作成し、2月のまるっと説明会で同年表を展示することを目標にすすめる。

次年度は、年表だけでは不足する情報を資料として作成するとともに、今年度挙げた課題の反映方法の検討と作成を行う予定。